

第110回日本泌尿器科学会総会

ランチョンセミナー9

患者と医師が協力して決める 前立腺がんの治療選択 (SDM: Shared Decision Making) について

Shared Decision Making (SDM) について、医師と患者の立場からご講演をいただき、
これからの前立腺がんの治療選択のあり方についてディスカッションしていただきます。

2023年

4月20日 木 12:20～13:20

第10会場(神戸国際展示場1号館2F展示室A)
兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目11-1



座長

和歌山県立医科大学泌尿器科教授 **原 勲 先生**

演者1

複雑化する前立腺がん治療におけるSDMを考える

東京慈恵会医科大学泌尿器科学講座教授 **木村 高弘 先生**

演者2

治療選択で後悔しないために～患者と記者の立場から～

読売新聞東京本社編集委員 **山口 博弥 先生**

共催

第110回日本泌尿器科学会総会
一般社団法人 がん医療の今を共有する会 (ACT)

ACTは、がんの放射線治療をもっと身近なものにするため、垣根を超えた連携を構築し、がん医療の今を共有するための活動をしています。

「がん診療における『緩和的放射線治療』の積極的な活用に向けて」の提言書を公開しています。

ぜひご覧ください。

がん医療の今を共有する会
<https://act-oncol.or.jp/policy/>



ACT会員

アキュレイ株式会社/ユーロメディテック株式会社/東洋メディック株式会社/
株式会社バリアンメディカルシステムズ/ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社/ブレインラボ株式会社/
エレクトラ株式会社/株式会社日立製作所/レイサーチジャパン株式会社/株式会社千代田テクノル/
シーメンスヘルスケア株式会社/キヤノンメディカルシステムズ株式会社